

**多摩広域基幹病院(仮称)及び小児総合医療センター(仮称)
整備等事業 要求水準書(案)**

参考資料【平成16年10月12日提示資料 - 6】

**平成16年10月
東京都病院経営本部**

目次

1 医療環境	1
(1) 二次保健医療圏と診療圏	1
(2) 医療施設の整備状況	2
ア 病床整備状況	2
イ 医療機関の状況	3
ウ 特殊診療機能等	4
(3) 診療機能の供給状況	8
2 将来患者予測	10
(1) 将来推計人口	10
(2) 主要死因	11
(3) 将来推計患者数	12

1 医療環境

(1) 二次保健医療圏と診療圏

多摩広域基幹病院・小児総合医療センター（以下「当院」という）は、府中市武蔵野台に位置し、東京都の二次保健医療圏では、武蔵野市・三鷹市・府中市・調布市・小金井市・狛江市から構成される「北多摩南部保健医療圏」に属する。

図表 1：東京都の二次保健医療圏



図表 2：各病院の地域別患者数統計（平成13年調査）

・府中病院の地域別患者数
（平成13年10月17日調査）

	入院	外来	医療圏
東京都	96.0%	96.7%	-
府中市	33.1%	31.5%	北多摩南部
国分寺市	13.1%	18.2%	北多摩西部
国立市	10.2%	9.6%	北多摩西部
八王子市	4.3%	5.2%	南多摩
小平市	4.5%	4.9%	北多摩北部
その他	25.5%	25.4%	-
特別区	3.8%	2.2%	-
島しょ	0.6%	0.0%	-
他府県	4.0%	3.3%	-
合計	100.0%	100.0%	-

出典：都立府中病院事業概要（平成14年度）

・清瀬小児病院の地域別患者数
（平成13年10月17日調査）

	入院	外来	医療圏
東京都	55.0%	58.7%	-
清瀬市	7.2%	12.0%	北多摩北部
東村山市	3.3%	14.1%	北多摩北部
東久留米市	3.3%	8.8%	北多摩北部
八王子市	30.1%	14.1%	南多摩
その他	11.1%	9.7%	-
他府県	45.0%	41.3%	-
合計	100.0%	100.0%	-

出典：都立清瀬小児病院事業概要（平成14年度）

・八王子小児病院の地域別患者数
(平成13年10月16日調査)

	入院	外来	医療圏
東京都	85.0%	95.4%	-
八王子市	43.8%	80.3%	南多摩
町田市	8.8%	0.0%	南多摩
日野市	7.5%	6.6%	南多摩
立川市	5.0%	0.0%	北多摩西部
あきる野市	3.8%	3.3%	西多摩
その他	16.1%	5.2%	-
			-
			-
他府県	15.0%	4.6%	-
合計	100.0%	100.0%	-

出典：都立八王子小児病院事業概要（平成14年度）

・梅ヶ丘病院の地域別患者数
(平成13年10月16日調査)

	入院	外来	医療圏
東京都	67.7%	76.8%	-
(区部計)	42.3%	55.6%	-
八王子市	4.5%	2.0%	南多摩
町田市	4.5%	2.0%	南多摩
府中市	1.5%	3.0%	北多摩南部
その他	14.9%	14.2%	-
(多摩計)	25.4%	21.2%	-
			-
島しょ	0.0%	0.0%	-
他府県	32.3%	23.2%	-
合計	100.0%	100.0%	-

出典：都立梅ヶ丘病院事業概要（平成14年度）

(2) 医療施設の整備状況

ア 病床整備状況

当院の属する北多摩南部は、平成14年10月1日現在153床の過剰地域となっている。また、結核病床についても既に充足している。

図表 3：東京都における基準病床数（既存病床数は平成14年10月1日現在）

圏域名		基準 病床数	既存 病床数	過不足 病床数
療養および一般病床		100,181	107,851	7,670
区中央部	千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	8,656	14,981	6,325
区南部	品川区、大田区	7,933	8,298	365
区西南部	目黒区、世田谷区、渋谷区	10,368	10,636	268
区西部	新宿区、中野区、杉並区	10,350	10,903	553
区西北部	豊島区、北区、板橋区、練馬区	13,771	15,101	1,330
区東北部	荒川区、足立区、葛飾区	9,016	8,639	-377
区東部	墨田区、江東区、江戸川区	8,024	7,457	-567
西多摩	青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町	3,943	4,500	557
南多摩	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	10,050	9,450	-600
北多摩西部	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	4,458	4,661	203
北多摩南部	調布市、府中市、三鷹市、武蔵野市、小金井市、狛江市	7,448	7,601	153
北多摩北部	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	5,853	5,572	-281
島しょ	大島町、利島村、新島村、神津島村、三宅村、御蔵島村、八丈島、青ヶ島村、小笠原村	311	52	-259
精神病床		26,111	26,399	288
感染症病床		92	92	0
結核病床		910	1,127	217

出典：「東京都地域保健医療計画 平成14年度改定」

図表 4：北多摩南部保健医療圏における病床整備状況（平成 13 年 10 月 1 日現在）

	病院					一般診療所
	小計	精神病床	結核病床	感染症病床	その他の 病床等	小計
東京都	131,036	25,644	1,409	149	103,834	8,931
調布市	1,692	872	-	-	820	65
府中市	2,811	728	48	-	2,035	135
三鷹市	3,057	1,242	-	-	1,815	46
武蔵野市	1,336	-	-	20	1,316	110
小金井市	882	523	-	-	359	95
狛江市	774	-	31	-	743	40

出典：「東京都の医療施設～平成 13 年医療施設(動態)調査・病院報告結果報告書」

イ 医療機関の状況

調布市および小金井市は、当院と同等規模（病床数）程度の医療機関施設は存在しない。

図表 5：北多摩南部保健医療圏における病床整備状況（平成 13 年 10 月 1 日現在）

	一般病院							精神 病院	一般診療所	
	総数	99 床 以下	100- 199 床	200- 299 床	300- 399 床	400- 499 床	500 床 以上		有床	無床
東京都	628	306	162	50	37	24	49	57	1,210	10,575
調布市	6	3	2	1	-	-	-	3	13	150
府中市	10	3	3	2	1	-	1	2	19	138
三鷹市	9	3	4	-	-	-	2	1	13	105
武蔵野市	10	7	2	-	-	-	1	-	12	167
小金井市	2	-	1	1	-	-	-	2	11	74
狛江市	2	-	1	-	-	-	1	-	5	49

出典：「東京都の医療施設～平成 13 年医療施設(動態)調査・病院報告結果報告書」

図表 6：北多摩南部保健医療圏における主要医療機関（200床以上の一般病院）

地域 / 医療機関名	病床数						機能・特徴						
	合計	一般	療養	結核	精神	感染	救急告示	特定機能	臨床研修指定	災害拠点	機能評価認定	エイズ拠点	
調布市													
青山会 青木病院	335				335								
欣助会 吉祥寺病院	316				316								
大坪会 北多摩病院	281	191	90										
研精会 山田病院	225				225								
府中市													
都立府中病院	820	737		48	35		3次						
根岸病院	450				450								
榊原記念病院（15年12月）	320	320											
都立神経病院	304	304											
都立府中療育センター	260	260											
恵仁会 府中恵仁会病院	225	180	45										
西東京警察病院	217	217											
赤光会 斉藤病院	211				211								
三鷹市													
杏林大学医学部付属病院	1130	1162			32		3次						
井之頭病院	659				659								
碧水会 長谷川病院	587	49			538								
武蔵野市													
武蔵野赤十字病院	611	591				20	3次						
小金井市													
美生会 小金井病院	301				301								
総合会 武蔵野中央病院	288	98			190								
聖ヨハネ会 桜町病院	244	244											
狛江市													
東京慈恵会医科大学付属第三病院	638	607		31									

出典：「関東病院情報(2003年版)」他

ウ 特殊診療機能等

調布市および小金井市は、特殊診療機能を有している医療機関施設は存在しない。また、北多摩南部保健医療圏には放射線治療病室を有している施設は存在しない。

NICU、M-FICU、広範囲熱傷特定集中治療室、無菌治療室については、北多摩南部保健医療圏の各地域に1施設整備されている。

図表 7：北多摩南部保健医療圏における特殊診療設備の整備備状況

(平成 11 年時点の医療機関数)

	集中治療管理室 (ICU)	冠状動脈疾患集中治療管理室 (CCU)	新生児特定集中治療室 (NICU)	母体・胎児集中治療管理室 (M-FICU)	広範囲熱傷特定集中治療室	無菌治療室	放射線治療病室
東京都	89	32	23	6	6	34	13
調布市	-	-	-	-	-	-	-
府中市	2	1	-	-	-	1	-
三鷹市	2	1	1	1	1	-	-
武蔵野市	1	-	-	-	-	-	-
小金井市	-	-	-	-	-	-	-
狛江市	1	-	-	-	-	-	-

出典：「東京都の医療施設～平成 11 年医療施設(静態・動態)調査・病院報告結果報告書」

図表 8：東京都における周産期母子医療センターの現況(平成 14 年 4 月 1 日現在)

医療機関名	所在地	NICU 病床	M-FICU 病床
総合周産期母子医療センター(8 施設)		90	73
総合母子保健センター愛育病院	港区	9	9
東京女子医科大学病院	新宿区	9	9
東邦大学医学部附属大森病院	大田区	12	9
日本赤十字社医療センター	渋谷区	12	6
帝京大学医学部附属病院	板橋区	12	10
日本大学医学部附属板橋病院	板橋区	12	9
都立墨東病院	墨田区	12	9
杏林大学医学部附属病院	三鷹市	12	12
地域周産期母子医療センター(12 施設)		81	-
聖路加国際病院	中央区	3	-
東京慈恵会医科大学附属病院	港区	6	-
東京医科大学病院	新宿区	9	-
順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区	6	-
賛育会病院	墨田区	6	-
昭和大学病院 ¹	品川区	9	-
葛飾赤十字産院	葛飾区	9	-
都立大塚病院	豊島区	9	-
都立豊島病院	板橋区	6	-
清瀬小児病院	清瀬市	6	-
八王子小児病院	八王子市	9	-

出典：「東京都地域保健医療計画 平成 14 年度改定」

¹平成 14 年 12 月 28 日閉院

図表 9：北多摩南部保健医療圏におけるエイズ協力病院の現況（平成 14 年 4 月 1 日現在）

【エイズ診療拠点病院】

医療機関名	所在地
都立府中病院	府中市
武蔵野赤十字病院	武蔵野市
杏林大学医学部付属病院	三鷹市

【エイズ診療連携病院】

医療機関名	所在地
都立神経病院	府中市

エイズ診療拠点病院とは、エイズに関する高度な医療を提供する病院

エイズ診療連携病院とは、精神科、小児科、産科、歯科等専門分野における高度な医療を提供する病院

出典：「東京都地域保健医療計画 平成 14 年度改定」

図表 10：北多摩南部保健医療圏における災害拠点病院（平成 14 年 4 月 1 日現在）

医療機関名	所在地
武蔵野赤十字病院	武蔵野市
杏林大学医学部付属病院	三鷹市
都立府中病院	府中市
東京慈恵会医科大学付属第三病院	狛江市

出典：「東京都地域保健医療計画 平成 14 年度改定」

基幹災害医療センターは、都立広尾病院（渋谷区）と国立病院東京災害医療センター（立川市）の 2 病院（平成 15 年 4 月 1 日現在（東京都HP））

都内ヘリコプター臨時離発着場所（医療機関）は 13 病院（平成 15 年 3 月 31 日現在（東京都HP））

・北多摩南部保健医療圏では武蔵野赤十字病院（武蔵野市）

図表 11：東京都内の救命救急センター（平成 14 年 10 月 1 日現在）

診療圏	所在地	医療機関名
区中央部	文京区	日本医科大学付属病院
	千代田区	駿河台日本大学病院
	中央区	聖路加国際病院
区南部	大田区	東邦大学医学部付属大森病院
	品川区	昭和大学病院
区西南部	渋谷区	都立広尾病院
	目黒区	国立病院東京医療センター
区西部	新宿区	東京女子医科大学病院
	新宿区	東京医科大学病院
区西北部	板橋区	帝京大学医学部附属病院
	板橋区	日本大学医学部附属板橋病院
区東北部	荒川区	東京女子医科大学附属第二病院
区東部	墨田区	都立墨東病院
西多摩	青梅市	青梅市立総合病院
南多摩	八王子市	東京医科大学八王子医療センター
	多摩市	日本医科大学付属多摩永山病院
北多摩西部	立川市	国立病院東京災害医療センター
北多摩南部	三鷹市	杏林大学医学部附属病院
	武蔵野市	武蔵野赤十字病院
	府中市	都立府中病院
北多摩北部	小平市	公立昭和病院
島しょ	-	-

高度救命救急センター

出典：「東京都地域保健医療計画 平成 14 年度改定」

図表 12：北多摩南部保健医療圏の東京都指定二次救急医療機関(平成 14 年 4 月 1 日現在)

医療機関名	診療科目	所在地
桐光会 調布病院	2科(内科系、外科系)	調布市
大坪会 北多摩病院	2科(内科系、外科系)	
都立府中病院	3科(内科系、小児科、外科系)	府中市
恵仁会 府中恵仁会総合病院	2科(内科系、外科系)	
慈敬会 府中医王病院	2科(内科系、外科系)	
奥島病院	2科(内科系、外科系)	
杏林大学医学部附属病院	3科(内科系、小児科、外科系)	三鷹市
永寿会 三鷹中央病院	2科(内科系、外科系)	
慈生会 野村病院	2科(内科系、外科系)	
武蔵野赤十字病院	3科(内科系、外科系)	武蔵野市
秀島病院	2科(内科系、外科系)	
陽和会 西窪病院	2科(内科系、外科系)	
森本病院	2科(内科系、外科系)	
松井外科病院	2科(内科系、外科系)	
順聖会 吉方病院	整形外科	
大日会 小金井太陽病院	2科(内科系、外科系)	小金井市
東京慈恵会医科大学付属第三病院	3科(内科系、小児科、外科系)	狛江市

出典：東京都HP(平成 14 年 4 月 1 日現在)

(3) 診療機能の供給状況

入院患者、外来患者の流出先として、区西部（新宿区・中野区・杉並区）が多い。

傷病別流入流出状況をみると、いずれの傷病についても流入・流出率とも50%以内に収束している。

図表 13：入院患者の流出・流入状況

(単位：千人)

		施設所在地																					
		合計	東京都														首都圏			他都道府県			
			小計	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ	総数	千葉県	埼玉県		神奈川県		
患者 住所 地	合計	...	85.1	12.8	6.4	8.2	8.9	12.0	6.2	4.6	3.7	7.4	3.4	5.8	5.6	0.0			
	小計	85.8	72.9	9.1	5.5	7.1	7.6	10.4	5.7	4.3	3.4	6.3	3.2	5.5	5.0	0.0	10.2	2.6	4.3	3.3	2.7		
		区中央部	5.5	4.7	2.7	0.1	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	-	0.7	0.3	0.3	0.2	0.2	
		区南部	7.4	6.3	0.6	4.5	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	-	0.8	0.1	0.1	0.5	0.3	
		区西南部	8.8	7.6	0.7	0.5	4.6	0.8	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.4	0.0	-	0.9	0.1	0.2	0.6	0.3	
		区西部	8.1	7.0	0.6	0.1	0.6	4.1	0.5	0.0	0.0	0.2	0.2	0.1	0.3	0.2	-	0.8	0.1	0.5	0.2	0.3	
		区西北部	14.1	12.0	1.2	0.1	0.2	0.9	8.4	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.5	-	1.7	0.2	1.4	0.1	0.3	
		区東北部	9.0	7.4	1.4	0.0	0.1	0.2	0.5	4.8	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	-	1.3	0.6	0.7	0.1	0.2	
		区東部	7.9	6.1	1.1	0.1	0.1	0.3	0.2	0.4	3.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	-	1.4	1.1	0.2	0.1	0.4	
		西多摩	2.7	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	1.9	0.1	0.2	0.1	0.0	-	0.2	0.0	0.2	0.0	0.1	
		南多摩	7.8	6.2	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	4.9	0.3	0.3	0.0	-	1.3	0.0	0.1	1.2	0.2	
		北多摩西部	3.5	3.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1	1.8	0.4	0.3	-	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	
		北多摩南部	5.7	5.2	0.2	0.0	0.3	0.4	0.1	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	3.3	0.2	-	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	
		北多摩北部	5.0	4.5	0.2	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.3	3.4	-	0.5	0.0	0.4	0.0	0.1	
		島しょ	0.3	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		首都圏	総数	9.4	9.4	2.9	0.7	0.8	1.0	1.3	0.4	0.3	0.3	0.9	0.1	0.3	0.5	-
			千葉県	1.9	1.9	1.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
			埼玉県	3.9	3.9	1.1	0.1	0.2	0.4	1.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.5	-
			神奈川県	3.6	3.6	0.8	0.6	0.5	0.3	0.1	0.1	0.0	0.2	0.8	0.0	0.1	0.0	-
		他都道府県	2.1	2.1	0.6	0.1	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.1	-	
	不詳	0.6	0.6	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	-	0.1	0.0	0.0	0.0	-		

出典：東京都衛生局「患者調査・東京都集計結果報告(平成11年)」

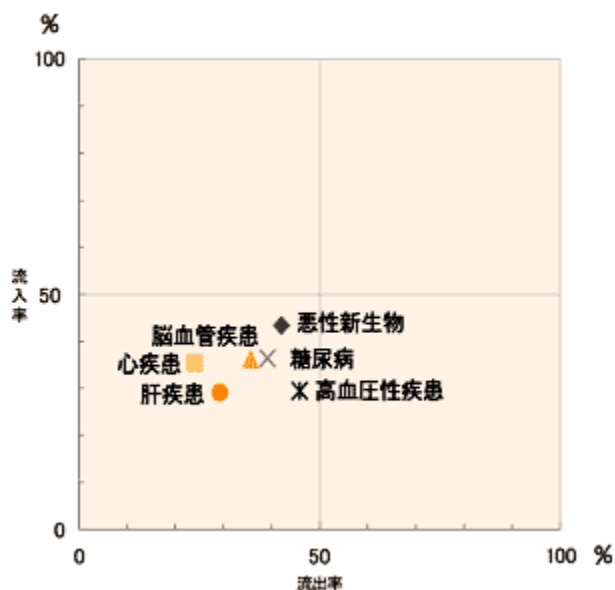
図表 14：外来患者の流出・流入状況

(単位：千人)

		施設所在地																				
		合計	東京都														首都圏			他都道府県		
			小計	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ	総数	千葉県	埼玉県		神奈川県	
患者 住所 地	合計	...	206.1	45.4	10.9	27.0	26.8	30.1	16.8	8.7	1.5	14.3	8.2	8.6	7.7	-		
	小計	184.6	175.7	34.7	8.9	22.2	21.8	26.6	15.3	8.2	1.4	13.4	7.8	8.3	7.2	-	7.7	1.5	2.5	3.7	1.2	
	区中央部	17.0	16.7	14.4	0.1	0.8	0.6	0.4	0.1	0.1	-	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	
	区南部	11.9	11.2	1.7	7.7	1.3	0.4	0.1	0.0	-	-	0.0	-	0.1	0.0	-	0.6	0.0	0.0	0.5	0.1	
	区西南部	20.5	19.9	2.1	0.6	14.4	2.1	0.2	0.0	0.1	-	0.1	0.0	0.2	0.0	-	0.4	0.0	0.0	0.4	0.1	
	区西部	18.2	17.7	1.6	0.1	2.4	12.5	0.4	0.1	0.1	-	0.1	0.0	0.4	0.1	-	0.3	0.0	0.1	0.2	0.1	
	区西北部	33.1	31.8	3.6	0.1	0.7	2.2	23.9	0.7	0.0	0.0	-	0.0	0.2	0.3	-	1.1	0.1	10.9	0.1	0.2	
	区東北部	21.6	20.7	5.2	0.1	0.2	0.5	0.7	13.3	0.5	-	0.0	0.0	0.0	0.1	-	0.8	0.4	0.4	0.0	0.1	
	区東部	14.8	13.7	4.1	0.1	0.3	0.8	0.3	0.8	7.3	-	-	-	0.0	0.0	-	1.1	0.9	0.1	0.1	0.1	
	西多摩	2.4	2.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	-	1.1	0.1	0.5	0.0	0.1	-	0.2	-	0.2	0.0	0.0	
	南多摩	17.4	15.3	0.6	0.1	0.5	0.6	0.1	0.0	0.0	0.0	12.7	0.5	0.2	0.1	-	2.0	0.0	0.0	2.0	0.1	
	北多摩西部	8.0	7.8	0.2	0.0	0.2	0.3	0.0	-	-	0.2	0.1	5.8	0.3	0.6	-	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	
	北多摩南部	10.3	10.0	0.7	0.1	0.9	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	6.4	0.2	-	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	
	北多摩北部	9.3	8.6	0.4	0.0	0.3	0.7	0.3	0.0	-	0.0	0.0	0.6	0.4	5.8	-	0.7	0.0	0.6	0.1	0.0	
	島しょ	0.1	0.1	0.0	-	0.1	0.1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	-	-	0.0	0.0	
	首都圏	総数	...	26.1	9.5	1.9	4.2	3.8	3.3	1.3	0.4	0.0	0.8	0.1	0.3	0.5	-
		千葉県	...	6.7	3.3	0.1	1.1	1.0	0.3	0.5	0.4	-	0.0	-	0.0	0.0	-
	埼玉県	...	11.0	3.8	0.2	1.0	1.4	2.9	0.8	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.5	-	
	神奈川県	...	8.5	2.4	1.6	2.1	1.3	0.1	0.0	0.0	-	0.7	0.0	0.1	0.0	-	
	他都道府県	2.7	1.0	0.1	0.5	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	-	
	不詳	...	1.6	0.2	0.0	0.0	0.8	0.1	0.0	-	-	0.0	0.3	0.0	0.1	-	

出典：東京都衛生局「患者調査・東京都集計結果報告(平成11年)」

図表 15：北多摩南部保健医療圏の主要傷病別流入流出状況（病院の推計入院患者）



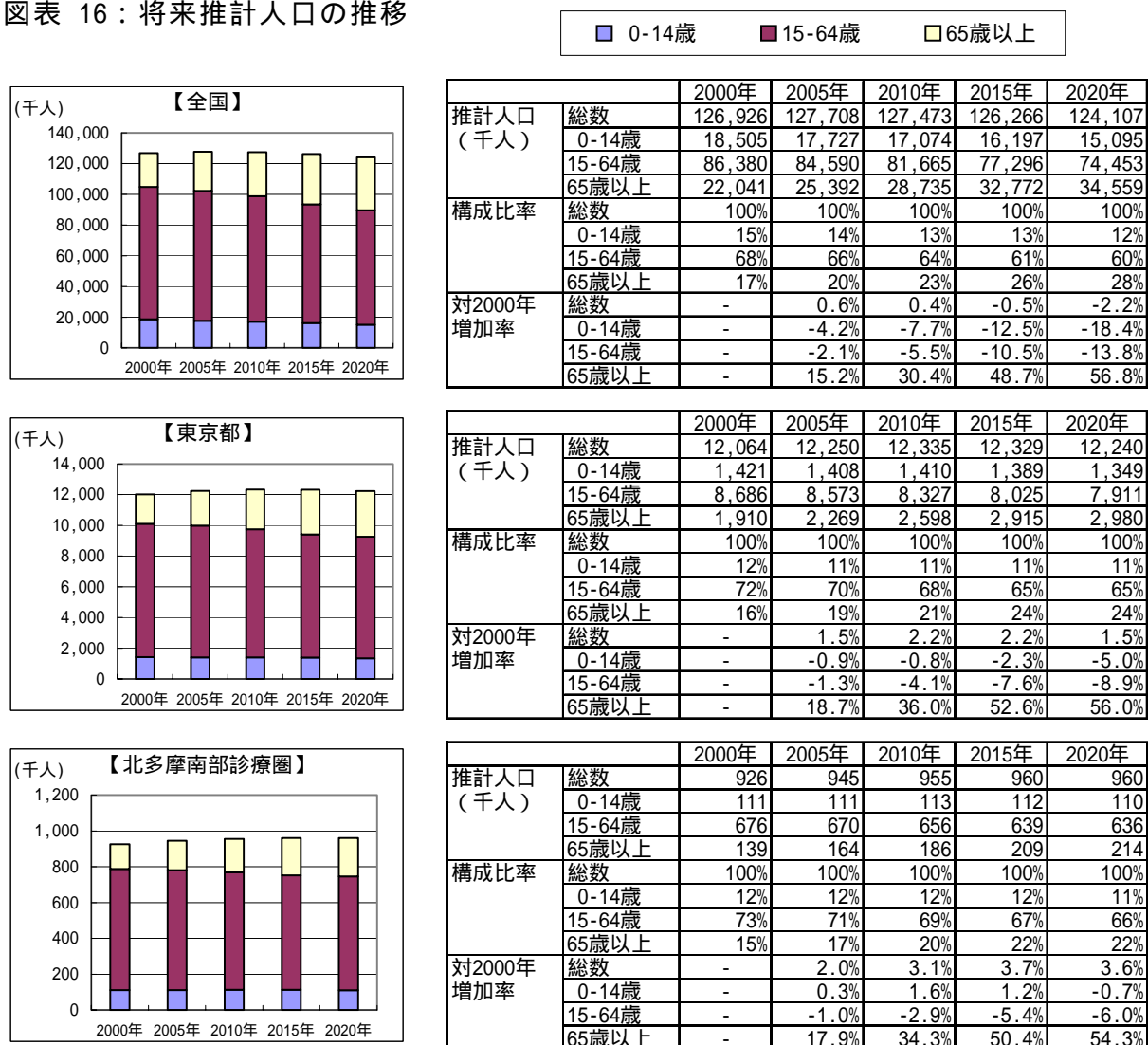
出典：「東京都地域保健医療計画 平成14年度改定」

2 将来患者予測

(1) 将来推計人口

全国や都の人口は、2005年、2010年付近をピークに減少するが、北多摩南部保健医療圏では2020年まで増加傾向を保つ。但し、0-14歳及び15-64歳人口は若干の減少で、65歳以上人口の大幅に増加が見込まれている。

図表 16：将来推計人口の推移



出典：(財)統計情報研究開発センター「市区町村別将来推計人口」(「コーホート変化率法」に基づいて策定したものである)

(2) 主要死因

東京都における主要死因を見ると、1位：悪性新生物、2位：心疾患、3位：脳血管疾患、4位：肺炎の順位はここ数年固定であるが、悪性新生物の死亡率は増加、他は減少傾向にある。

図表 17：主要死因と死亡率(人口 10 万人あたり)の推移 (東京都)

	平成12年	平成13年	平成14年
総数	695.0	695.0	693.4
悪性新生物	222.2	224.9	226.0
食道	9.8	10.6	9.6
胃	36.6	35.4	36.0
結腸	19.0	19.5	21.2
直腸S状結腸移行部及直腸	9.8	9.7	10.3
肝及び肝内胆管	23.6	24.1	23.4
胆のう及びその他の胆道	9.7	10.1	10.0
膵の悪性新生物	13.6	14.2	14.2
気管，気管支及び肺	39.1	39.2	39.9
乳房	8.7	9.4	8.8
子宮	8.9	7.8	9.0
白血病	4.3	4.5	4.5
その他の新生物	6.8	7.5	7.1
心疾患(高血圧性を除く。)	108.2	106.3	108.7
急性心筋梗塞	29.1	27.0	27.8
その他の虚血性心疾患	35.7	35.9	36.5
不整脈及び伝導障害	8.4	8.1	8.7
心不全	24.9	25.2	25.2
脳血管疾患	92.6	91.0	88.6
くも膜下出血	12.1	11.9	11.9
脳内出血	22.4	22.2	22.5
脳梗塞	55.6	54.4	52.1
大動脈瘤及び解離	7.1	7.5	7.4
肺炎	62.3	60.8	60.2
自殺	23.0	21.0	20.8
不慮の事故	21.1	20.6	19.5
交通事故	5.4	4.9	4.5
肝疾患	15.1	14.5	13.5
肝硬変(アルコール性を除く。)	7.8	7.3	6.7
腎不全	11.5	12.0	12.7
老衰	10.9	12.6	12.7
糖尿病	9.5	9.3	9.9
慢性閉塞性肺疾患	8.3	8.8	8.7
神経系の疾患	7.2	8.1	7.8

出典：東京衛生局「衛生統計年報」

(3) 将来推計患者数

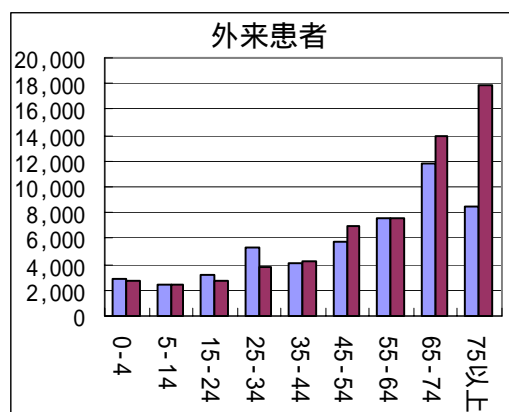
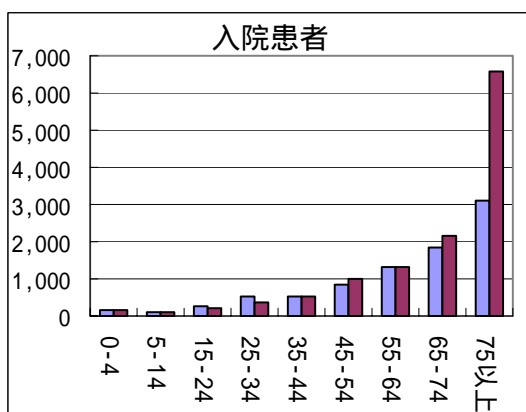
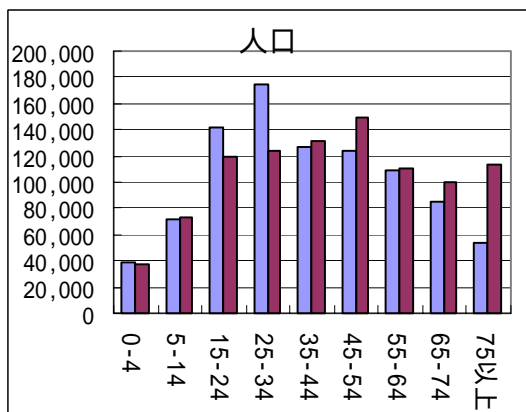
以下の将来推計患者数は、北多摩南部保健医療圏の将来推計人口と平成 11 年 10 月の東京都の受療率より算出した数値のため、将来における疾病構造の変化や在院期間の短縮による増減は見込まれていない。

図表 18：北多摩南部保健医療圏における将来推計患者数の推移(2000/2020 年)

		0-4 歳	5-14 歳	15-24 歳	25-34 歳	35-44 歳	45-54 歳	55-64 歳	65-74 歳	75 以上 歳	総合計
人口	2000 年	38,752	72,084	141,341	174,510	127,204	124,217	108,914	84,868	53,960	926,422
	2020 年	36,871	73,229	119,792	124,281	131,664	149,219	110,957	100,012	114,175	960,199
入院患者	2000 年	160	83	255	540	509	836	1,293	1,828	3,114	8,618
	2020 年	152	84	216	387	526	1,000	1,334	2,158	6,554	12,412
外来患者	2000 年	2,830	2,398	3,214	5,243	4,037	5,788	7,503	11,803	8,462	51,277
	2020 年	2,693	2,436	2,726	3,763	4,199	6,972	7,567	13,896	17,888	62,139
人口 入院患者 外来患者	増加率	-5%	2%	-15%	-29%	4%	20%	2%	18%	112%	4%
		-5%	1%	-15%	-28%	3%	20%	3%	18%	110%	44%
		-5%	2%	-15%	-28%	4%	20%	1%	18%	111%	21%
人口 入院患者 外来患者	2020 年 構成 比率	4%	8%	12%	13%	14%	16%	12%	10%	12%	100%
		1%	1%	2%	3%	4%	8%	11%	17%	53%	100%
		4%	4%	4%	6%	7%	11%	12%	22%	29%	100%

人口：人、患者：千人

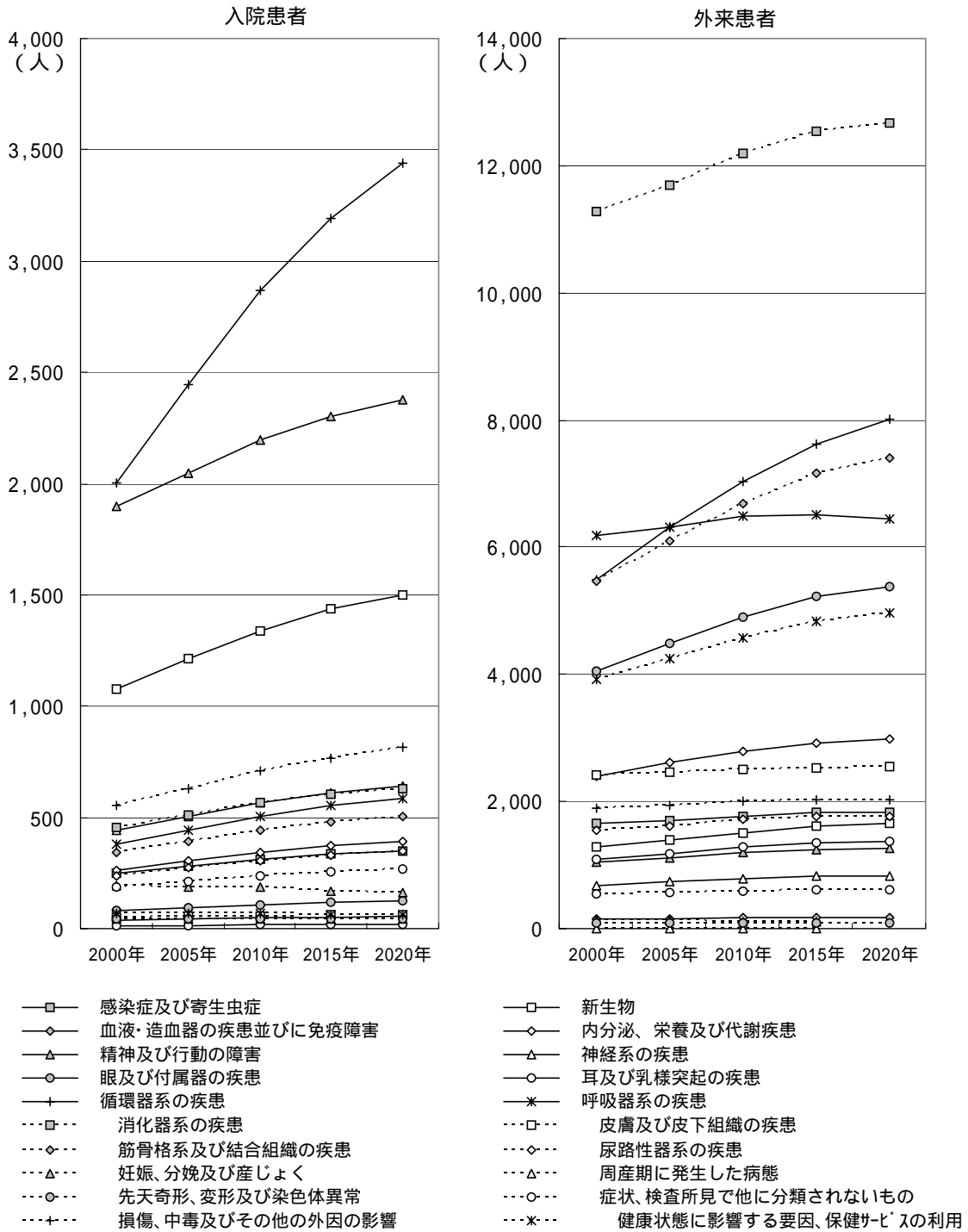
出典：推計人口は(財)統計情報研究開発センター「市区町村別将来推計人口」、患者数はアイテック試算



図表 19：傷病分類別推計患者数の推移(2000/2020年)(診療圏)

傷病分類	入院				外来			
	推計患者数		対2000年の増加		推計患者数		対2000年の増加	
	2000年	2020年	増加率	増加数	2000年	2020年	増加率	増加数
合計	8,618	12,412	44%	3,794	51,277	62,139	21%	10,862
感染症及び寄生虫症	249	351	41%	102	1,650	1,837	11%	187
腸管感染症(再掲)	38	47	24%	9	229	235	2%	6
結核(再掲)	79	109	37%	30	55	71	29%	16
皮膚炎及び結膜の病変を伴う化膿菌(再掲)	21	40	91%	19	369	409	11%	40
真菌症(再掲)	2	3	41%	1	444	507	14%	63
その他感染症及び寄生虫症(再掲)	112	155	39%	43	555	617	11%	62
新生物	1,074	1,500	40%	426	1,275	1,647	29%	372
悪性新生物(再掲)	853	1,213	42%	360	817	1,114	36%	297
胃の悪性新生物(再掲)	131	196	50%	65	138	193	39%	54
結腸及び直腸の悪性新生物(再掲)	119	179	51%	60	147	215	46%	68
気管、気管支及び肺の悪性新生物(再掲)	106	160	52%	55	71	102	44%	31
その他の悪性新生物(再掲)	499	679	36%	180	458	601	31%	143
良性新生物及びその他の新生物(再掲)	221	286	29%	65	459	534	16%	75
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	37	54	48%	17	151	182	20%	31
貧血(再掲)	26	40	55%	14	105	119	14%	14
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(再掲)	14	17	19%	3	47	63	35%	16
内分泌、栄養及び代謝疾患	264	393	49%	129	2,390	2,982	25%	591
甲状腺障害(再掲)	9	13	45%	4	298	315	6%	18
糖尿病(再掲)	213	315	48%	102	1,260	1,646	31%	386
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患(再掲)	42	65	56%	24	834	1,022	22%	188
精神及び行動の障害	1,899	2,378	25%	479	1,051	1,258	20%	207
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害(再掲)	1,224	1,377	13%	153	287	292	2%	5
気分(感情)障害(うつ病を含む)(再掲)	144	177	23%	33	238	259	9%	21
神経性障害、過剰な不安及び身体表現性障害(再掲)	32	38	18%	6	234	305	7%	71
その他の精神及び行動の障害(再掲)	497	785	58%	288	240	400	67%	160
神経系の疾患	440	640	45%	200	684	835	22%	151
眼及び付属器の疾患	82	122	48%	39	4,052	5,375	33%	1,323
白内障(再掲)	56	88	58%	32	1,889	2,894	53%	1,005
その他の眼及び付属器の疾患(再掲)	26	33	27%	7	2,164	2,482	15%	319
耳及び乳突突起の疾患	14	18	21%	3	1,093	1,364	25%	271
外耳疾患(再掲)	0	0	0%	0	251	276	10%	25
中耳炎(再掲)	3	3	10%	0	371	433	17%	62
その他の中耳及び乳突突起の疾患(再掲)	2	2	8%	0	301	437	45%	136
内耳疾患(再掲)	4	5	54%	2	549	64	32%	16
その他の耳疾患(再掲)	5	5	10%	0	119	151	27%	32
循環器系の疾患	2,005	3,443	72%	1,438	5,481	8,014	46%	2,533
高血圧性疾患(再掲)	88	159	80%	71	3,632	5,146	42%	1,514
心疾患(高血圧性のものを除く)(再掲)	32	50	71%	240	887	1,388	57%	502
虚血性心疾患(再掲)	147	240	63%	93	476	738	55%	262
その他の心疾患(再掲)	193	340	76%	148	412	652	58%	240
脳血管疾患(再掲)	1,499	2,587	73%	1,088	724	1,149	59%	424
脳梗塞(再掲)	1,076	1,953	82%	877	529	876	66%	347
その他の脳血管疾患(再掲)	423	633	50%	210	195	273	39%	77
その他の循環器系の疾患(再掲)	78	117	50%	39	235	328	39%	92
呼吸器系の疾患	378	582	54%	204	6,176	6,447	4%	271
急性上気道感染症(再掲)	16	16	3%	0	3,023	3,023	0%	0
肺炎(再掲)	128	220	72%	92	26	29	11%	3
慢性気管支炎及び急性細気管支炎(再掲)	5	9	80%	4	1,034	1,047	1%	13
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(再掲)	42	76	82%	34	194	268	38%	74
喘息(再掲)	78	100	28%	22	1,044	1,107	6%	63
その他の呼吸器系の疾患(再掲)	108	159	47%	51	858	977	14%	119
消化器系の疾患	454	629	39%	175	11,269	12,668	12%	1,400
十二指腸(再掲)	0	0	128%	0	3,110	3,233	4%	122
膵炎及び膵周囲炎(再掲)	0	0	0%	0	1,963	2,311	18%	349
その他の膵及び膵の支持組織の障害(再掲)	3	3	2%	0	3,743	4,025	8%	282
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(再掲)	59	86	46%	27	687	861	25%	174
肝臓炎及び十二指腸炎(再掲)	11	19	69%	8	642	825	28%	183
肝臓癌(再掲)	107	138	29%	31	481	548	14%	67
その他の消化器系の疾患(再掲)	271	380	40%	109	664	867	31%	203
皮膚及び皮下組織の疾患	48	64	33%	16	2,423	2,546	5%	123
筋骨格系及び結合組織の疾患	345	505	46%	160	5,463	7,401	35%	1,938
炎症多発性関節炎(再掲)	57	85	49%	28	364	449	23%	84
脊柱障害(再掲)	146	218	50%	73	3,184	4,354	37%	1,170
骨の密度及び構造の障害(再掲)	18	34	87%	16	364	567	56%	203
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患(再掲)	121	165	37%	44	1,552	2,033	31%	481
泌尿器系の疾患	238	349	47%	111	1,538	1,770	15%	232
糸球体疾患、腎臓細管間質性疾患及び腎不全(再掲)	166	248	49%	81	652	809	24%	157
乳房及び女性性腺の疾患(再掲)	17	18	7%	1	574	545	-5%	-29
その他の泌尿器系の疾患(再掲)	55	83	52%	29	313	417	33%	104
妊娠、分娩及び産じょく	194	159	-18%	-35	130	105	-19%	-24
流産(再掲)	7	5	-19%	-1	18	15	-19%	-4
妊娠中毒症(再掲)	3	3	-11%	-1	10	8	-24%	-3
陣発自然分娩(再掲)	47	39	-17%	-8	1	1	-26%	-0
その他の妊娠、分娩及び産じょく(再掲)	138	112	-19%	-26	101	83	-18%	-18
周産期に発生した病態	44	42	-5%	-2	7	7	-5%	-0
先天奇形、変形及び染色体異常	44	43	-1%	-0	77	87	12%	10
症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査所見で他に分類されないもの	189	268	41%	79	547	618	13%	72
損傷、中毒及びその他の外因の影響	552	813	47%	261	1,897	2,024	7%	127
骨折(再掲)	345	534	55%	189	455	541	19%	86
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響(再掲)	209	280	34%	71	1,440	1,481	3%	41
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	67	61	-9%	-6	3,926	4,971	27%	1,046
正常妊娠、産じょくの管理(再掲)	45	37	-18%	-8	282	230	-18%	-52
薬の補てつ(再掲)	0	0	0%	0	2,461	3,410	39%	948
その他の保健サービス(再掲)	22	24	9%	2	1,184	1,333	13%	150

図表 20：傷病分類別推計患者数の推移（診療圏）



【傷病分類別推計患者数推移傾向の概要（図表 19、20）】

- ・入院の患者数（2020年）が多いのは
 - 「 . 循環器系の疾患」、 「 . 精神及び行動の障害」、
 - 「 . 新生物」
- ・増加率が高いのは
 - 「 . 循環器系の疾患」、 「 . 呼吸器系の疾患」、
 - 「 . 内分泌、栄養及び代謝疾患」、 「 . 眼及び付属器の疾患」
- ・増加数が多いのは
 - 「 . 循環器系の疾患」、 「 . 精神及び行動の傷害」、
 - 「 . 新生物」

- ・外来の患者数（2020年）が多いのは
 - 「 . 消化器系の疾患」、 「 . 循環器系の疾患」、
 - 「 . 筋骨格系及び結合組織の疾患」、 「 . 呼吸器系の疾患」、
 - 「 . 眼及び付属器の疾患」
- ・増加率が高いのは
 - 「 . 循環器系の疾患」、 「 . 筋骨格系及び結合組織の疾患」、
 - 「 . 眼及び付属器の疾患」、 「 . 新生物」
- ・増加数が多いのは
 - 「 . 循環器系の疾患」、 「 . 筋骨格系及び結合組織の疾患」、
 - 「 . 消化器系の疾患」、 「 . 眼及び付属器の疾患」

図表 21：傷病分類別推計入院患者数（在院3ヶ月）の推移（北多摩南部診療圏）

	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	増加率	増加数
総数	4,549	5,058	5,550	5,902	6,142	35.0%	+1,593
感染症及び寄生虫症	192	212	232	246	255	32.7%	+63
腸管感染症(再掲)	38	40	43	46	47	23.8%	+9
結核(再掲)	43	55	62	67	71	45.8%	+22
皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患(再掲)	20	26	32	36	39	95.6%	+19
真菌症(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
その他感染症及び寄生虫症(再掲)	111	126	139	149	154	39.0%	+43
新生物	764	855	942	1,007	1,051	37.6%	+287
悪性新生物(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
胃の悪性新生物(再掲)	108	127	143	156	164	51.9%	+56
結腸及び直腸の悪性新生物(再掲)	105	123	139	152	161	52.9%	+56
気管、気管支及び肺の悪性新生物(再掲)	84	99	113	125	133	57.9%	+49
その他の悪性新生物(再掲)	323	362	399	425	443	37.4%	+121
良性新生物及びその他の新生物(再掲)	206	223	244	258	265	28.7%	+59
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	24	29	34	38	40	67.7%	+16
貧血(再掲)	15	19	22	25	28	87.5%	+13
その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
内分泌、栄養及び代謝疾患	192	217	241	260	273	42.2%	+81
甲状腺障害(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
糖尿病(再掲)	153	173	191	205	216	41.2%	+63
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患(再掲)	33	40	48	54	58	72.4%	+24
精神及び行動の障害	275	286	301	310	313	13.9%	+38
精神分裂病、分裂病型障害及び妄想性障害(再掲)	107	106	108	108	107	-0.2%	-0
気分(感情)障害(躁うつ病を含む)(再掲)	123	132	142	150	154	25.3%	+31
神経性障害、心的機能的障害及び身体表現性障害(再掲)	15	14	14	14	14	-11.8%	-2
その他の精神及び行動の障害(再掲)	174	195	219	236	248	42.7%	+74
神経系の疾患	305	337	370	391	406	33.2%	+101
眼及び付属器の疾患	80	93	105	115	120	49.3%	+40
白内障(再掲)	53	64	74	81	86	61.0%	+33
その他の眼及び付属器の疾患(再掲)	23	25	28	30	31	34.3%	+8
耳及び乳突突起の疾患	9	9	10	10	10	12.5%	+1
外耳疾患(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
中耳炎(再掲)	1	1	1	1	1	1.6%	+0
その他の中耳及び乳突突起の疾患(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
内耳疾患(再掲)	1	1	1	1	1	16.4%	+0
その他の耳疾患(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
循環器系の疾患	654	762	860	936	994	52.1%	+341
高血圧性疾患(再掲)	87	108	129	144	158	80.9%	+70
心疾患(高血圧性のものを除く)(再掲)	243	291	337	373	388	64.2%	+156
虚血性心疾患(再掲)	126	150	170	188	199	57.5%	+73
その他の心疾患(再掲)	116	142	166	185	199	71.5%	+83
脳血管疾患(再掲)	435	512	585	643	686	57.6%	+251
脳梗塞(再掲)	285	338	388	429	458	60.8%	+173
その他の脳血管疾患(再掲)	150	174	197	214	228	51.6%	+78
その他の循環器系の疾患(再掲)	77	89	101	110	116	51.0%	+39
呼吸器系の疾患	295	337	378	406	426	44.4%	+131
急性上気道感染症(再掲)	15	15	15	15	15	3.1%	+0
肺炎(再掲)	102	122	142	157	167	63.1%	+65
急性気管支炎及び急性細気管支炎(再掲)	4	6	7	8	8	91.4%	+4
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(再掲)	38	48	59	67	72	90.5%	+34
喘息(再掲)	78	85	93	98	100	28.4%	+22
その他の呼吸器系の疾患(再掲)	90	102	112	120	125	39.0%	+35
消化器系の疾患	383	424	463	491	509	33.0%	+126
うつ病(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
歯肉炎及び歯周疾患(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
その他の歯及び歯肉の支持組織の障害(再掲)	1	1	1	1	1	-21.2%	-0
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(再掲)	88	81	75	81	85	47.2%	+27
胃炎及び十二指腸炎(再掲)	2	2	2	2	2	17.8%	+0
肝疾患(再掲)	98	108	118	125	129	31.3%	+31
その他の消化器系の疾患(再掲)	284	288	318	340	355	38.2%	+99
皮膚及び皮下組織の疾患	48	53	58	62	64	33.1%	+16
筋骨格系及び結合組織の疾患	236	267	296	318	333	41.0%	+97
炎症多発性関節障害(再掲)	49	58	65	72	76	55.6%	+27
脊髄障害(再掲)	120	139	156	169	178	47.8%	+58
骨の密度及び構造の障害(再掲)	15	19	24	27	30	103.0%	+15
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患(再掲)	93	105	116	124	129	37.7%	+35
泌尿器系の疾患	195	220	242	258	270	38.0%	+74
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全(再掲)	128	147	162	174	184	43.0%	+55
乳房及び女性生殖器の疾患(再掲)	14	14	14	13	13	-6.4%	-1
その他の泌尿器系の疾患(再掲)	55	64	73	80	83	52.4%	+29
妊娠、分娩及び産じょく	191	185	181	168	157	-18.1%	-34
流産(再掲)	7	6	6	6	5	-18.6%	-1
妊娠中毒症(再掲)	2	2	2	2	2	-23.1%	-1
早胎自然分娩(再掲)	47	45	45	41	39	-17.2%	-8
その他の妊娠、分娩及び産じょく(再掲)	138	133	130	120	112	-18.6%	-26
周産期に発生した病態	38	38	38	38	36	-4.9%	-2
先天奇形、変形及び染色体異常	28	28	28	28	27	-4.9%	-1
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないも損傷、中毒及びその他の外因の影響	384	427	470	503	529	37.9%	+145
骨折(再掲)	230	259	289	312	331	43.7%	+101
その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響(再掲)	182	200	217	229	238	30.7%	+56
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	66	65	65	62	60	-9.1%	-6
正常妊娠・産じょくの管理(再掲)	45	43	42	39	37	-17.8%	-8
歯の補てつ(再掲)	0	0	0	0	0	-	+0
その他の保健サービス(再掲)	21	22	22	23	23	9.8%	+2

各傷病大分類の数値は再掲数値の影響により内訳の合計と一致しない

図表 22：年齢階層別推計患者数推移（2000 - 2020 年）（北多摩南部診療圏）

・22-1推計入院患者数まとめ

傷病分類	2000年				2020年				増加率				増加数			
	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~
合計	8,618	243	3,432	4,943	12,412	236	3,463	8,712	144.0%	-2.7%	0.9%	76.3%	+3,794	-6	+31	+3,770
感染症及び寄生虫症	249	7	112	129	351	7	114	230	141.0%	-3.0%	1.5%	77.8%	+102	-0	+2	+100
新生物	1,074	14	450	610	1,500	14	475	1,011	139.6%	-1.1%	5.7%	65.6%	+426	-0	+26	+400
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	37	4	12	21	54	4	12	38	145.9%	-1.6%	0.9%	81.4%	+17	-0	+0	+17
内分泌、栄養及び代謝疾患	264	2	83	179	393	2	87	304	148.9%	-2.4%	4.8%	69.7%	+129	-0	+4	+125
精神及び行動の障害	1,899	11	1,154	734	2,378	11	1,188	1,179	125.2%	0.4%	2.9%	60.7%	+479	+0	+34	+445
神経系の疾患	440	17	175	249	640	17	172	451	145.4%	-0.6%	-1.5%	81.5%	+200	-0	-3	+203
眼及び付属器の疾患	82	1	23	59	122	1	23	98	147.6%	-4.9%	0.7%	66.3%	+39	-0	+0	+39
耳及び乳様突起の疾患	14	1	9	4	18	1	10	7	121.3%	-0.7%	5.5%	60.4%	+3	-0	+0	+3
循環器系の疾患	2,005	4	356	1,646	3,443	3	380	3,059	171.7%	-0.9%	6.8%	85.9%	+1,438	-0	+24	+1,413
呼吸器系の疾患	378	52	88	238	582	50	85	447	154.0%	-2.5%	-4.2%	87.8%	+204	-1	-4	+209
消化器系の疾患	454	9	200	245	629	9	201	419	138.6%	-2.4%	0.5%	71.3%	+175	-0	+1	+174
皮膚及び皮下組織の疾患	48	4	21	23	64	4	21	39	133.1%	-1.4%	-3.7%	74.2%	+16	-0	-1	+17
筋骨格系及び結合組織の疾患	345	6	117	222	505	6	117	382	146.4%	-2.9%	0.1%	72.2%	+160	-0	+0	+160
尿路器系の疾患	238	6	85	147	349	6	87	256	146.6%	-2.5%	2.3%	74.2%	+111	-0	+2	+109
妊娠、分娩及び産じょく	194	0	194	0	159	0	159	0	81.8%	-	-18.2%	-	-35	+0	-35	+0
周産期に発生した病態	44	44	0	0	42	42	0	0	95.1%	-4.9%	-	-	-2	-2	+0	+0
先天奇形、変形及び染色体異常	44	25	16	3	43	24	15	4	99.0%	-3.3%	-5.7%	44.4%	-0	-1	-1	+1
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	189	11	74	105	268	11	72	185	141.5%	-2.5%	-2.5%	77.1%	+79	-0	-2	+81
損傷、中毒及びその他の外因の影響	552	10	215	327	813	10	206	597	147.3%	0.0%	-4.4%	82.8%	+261	-0	-9	+270
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	67	15	48	4	61	14	40	6	91.0%	-4.7%	-16.0%	62.8%	-6	-1	-8	+2

・22-2推計入院患者数（在院3か月未満）まとめ

傷病分類	2000年				2020年				増加率				増加数			
	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~
合計	4,549	218	2,146	2,254	6,142	212	2,114	3,887	135.0%	-2.8%	-1.5%	72.4%	+1,593	-6	-33	+1,632
感染症及び寄生虫症	192	7	103	84	255	7	104	146	132.7%	-3.0%	0.6%	74.4%	+63	-0	+1	+62
新生物	764	14	341	417	1,051	14	357	688	137.6%	-1.1%	4.6%	65.2%	+287	-0	+16	+272
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	24	0	3	21	40	0	2	38	167.7%	-	-22.7%	81.4%	+16	+0	-1	+17
内分泌、栄養及び代謝疾患	192	2	72	119	273	2	75	197	142.2%	-2.4%	4.6%	65.3%	+81	-0	+3	+78
精神及び行動の障害	275	2	197	76	313	2	192	120	113.9%	-4.8%	-2.7%	57.4%	+38	-0	-5	+44
神経系の疾患	305	17	168	131	406	17	164	237	133.2%	-0.6%	-2.5%	80.4%	+101	-0	-4	+105
眼及び付属器の疾患	80	1	21	59	120	1	21	98	149.3%	-4.9%	2.4%	66.3%	+40	-0	+0	+39
耳及び乳様突起の疾患	9	1	7	2	10	1	8	3	112.5%	1.6%	11.1%	16.9%	+1	+0	+1	+0
循環器系の疾患	654	0	216	438	994	0	229	766	152.1%	-	6.1%	74.7%	+341	+0	+13	+327
呼吸器系の疾患	295	51	107	157	426	49	104	292	144.4%	-2.4%	-3.2%	86.8%	+131	-1	-3	+136
消化器系の疾患	383	9	193	184	509	9	193	311	133.0%	-2.4%	0.0%	68.8%	+126	-0	+0	+127
皮膚及び皮下組織の疾患	48	4	23	23	64	4	23	39	133.1%	-1.4%	-3.3%	74.2%	+16	-0	-1	+17
筋骨格系及び結合組織の疾患	236	6	96	136	333	6	96	234	141.0%	-2.9%	-0.4%	71.6%	+97	-0	+0	+98
尿路器系の疾患	195	6	87	104	270	6	89	177	138.0%	-2.5%	2.3%	69.5%	+74	-0	+2	+73
妊娠、分娩及び産じょく	191	0	191	0	157	0	157	0	81.9%	-	-18.1%	-	-34	+0	-34	+0
周産期に発生した病態	38	38	0	0	36	36	0	0	95.1%	-4.9%	-	-	-2	-2	+0	+0
先天奇形、変形及び染色体異常	28	25	9	0	27	24	9	0	95.1%	-3.3%	-5.0%	-	-1	-1	-0	+0
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	189	11	78	105	268	11	76	185	141.5%	-2.5%	-2.2%	77.1%	+79	-0	-2	+81
損傷、中毒及びその他の外因の影響	384	10	186	195	529	10	176	350	137.9%	0.0%	-5.2%	79.5%	+145	-0	-10	+155
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	66	14	48	4	60	13	40	6	90.9%	-4.8%	-16.0%	62.8%	-6	-1	-8	+2

・22-3推計外来患者数まとめ

傷病分類	2000年				2020年				増加率				増加数			
	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~	合計	0~14	15~64	65~
合計	51,277	5,228	25,785	20,264	62,139	5,129	25,226	31,784	121.2%	-1.9%	-2.2%	56.8%	+10,862	-99	-558	+11,519
感染症及び寄生虫症	1,650	206	988	456	1,837	203	971	663	111.3%	-1.6%	-1.7%	45.3%	+187	-3	-17	+207
新生物	1,275	11	650	614	1,647	11	676	960	129.2%	-0.7%	4.0%	56.4%	+372	-0	+26	+347
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	151	10	93	48	182	10	93	79	120.4%	-3.3%	-0.8%	66.9%	+31	-0	-1	+32
内分泌、栄養及び代謝疾患	2,390	21	1,186	1,183	2,982	21	1,207	1,753	124.7%	-1.2%	1.8%	48.2%	+591	-0	+21	+570
精神及び行動の障害	1,051	21	671	359	1,258	20	646	592	119.7%	-1.1%	-3.8%	65.0%	+207	-0	-26	+233
神経系の疾患	684	46	360	277	835	46	359	430	122.1%	-1.0%	-0.2%	55.1%	+151	-0	-1	+153
眼及び付属器の疾患	4,052	303	1,393	2,355	5,375	302	1,358	3,715	132.7%	-0.3%	-2.5%	57.7%	+1,323	-1	-35	+1,359
耳及び乳様突起の疾患	1,093	264	354	475	1,364	258	359	747	124.8%	-2.3%	1.6%	57.3%	+271	-6	+6	+272
循環器系の疾患	5,481	11	1,847	3,623	8,014	11	1,956	6,047	146.2%	-0.9%	5.9%	66.9%	+2,533	-0	+109	+2,424
呼吸器系の疾患	6,176	2,684	2,625	866	6,447	2,615	2,434	1,398	104.4%	-2.6%	-7.3%	61.3%	+271	-69	-191	+531
消化器系の疾患	11,269	506	7,414	3,349	12,668	510	7,172	4,986	112.4%	0.8%	-3.3%	48.9%	+1,400	+4	-242	+1,637
皮膚及び皮下組織の疾患	2,423	328	1,616	479	2,546	322	1,481	744	105.1%	-1.9%	-8.4%	55.3%	+123	-6	-135	+265
筋骨格系及び結合組織の疾患	5,463	74	2,054	3,336	7,401	74	2,107	5,220	135.5%	0.7%	2.6%	56.5%	+1,938	+1	+54	+1,884
尿路器系の疾患	1,538	7	1,023	508	1,770	7	1,001	763	115.1%	-0.3%	-2.2%	50.2%	+232	-0	-23	+255
妊娠、分娩及び産じょく	130	0	130	0	105	0	105	0	81.2%	-	-18.8%	-	-24	+0	-24	+0
周産期に発生した病態	7	7	0	0	7	7	0	0	95.1%	-4.9%	-	-	-0	-0	+0	+0
先天奇形、変形及び染色体異常	77	30	33	14	87	29	33	24	112.4%	-3.1%	0.6%	73.3%	+10	-1	+0	+10
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	547	53	309	185	618	52	294	273	113.2%	-1.4%	-4.9%	47.6%	+72	-1	-15	+88
損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,897	282	1,233	382	2,024	282	1,154	588	106.7%	0.0%	-6.4%	54.0%	+127	+0	-79	+206
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	3,926	364	1,805	1,756	4,971	350	1,820	2,802	126.6%	-4.0%	0.8%	59.6%	+1,046	-15	+15	+1,046

図表 23：診療科別推計患者数の推移(2000/2020年)(診療圏)

	入院				外来			
	2000年	2020年	増加率	増加数	2000年	2020年	増加率	増加数
総数	8,618	12,412	44%	3,794	51,277	62,139	21%	10,862
内科	2,988	4,635	55%	1,647	15,961	19,347	21%	3,386
呼吸器科	161	235	45%	73	647	700	8%	54
消化器科(胃腸科)	215	305	42%	90	2,720	3,096	14%	376
循環器科	215	356	65%	141	1,175	1,634	39%	459
小児科	234	315	34%	80	2,828	3,107	10%	279
精神科	1,865	2,376	27%	510	932	1,119	20%	187
神経科	33	44	32%	11	100	123	23%	23
神経内科	150	234	56%	84	381	502	32%	122
心療内科	6	7	32%	2	42	49	19%	8
アレルギー科	1	2	54%	1	26	29	11%	3
リウマチ科	8	12	46%	4	73	98	34%	25
外科	698	1,001	43%	303	3,542	4,200	19%	658
整形外科	707	1,035	46%	328	5,389	6,921	28%	1,532
形成外科	24	33	39%	9	178	201	13%	23
美容外科	0	0		0	0	0		0
脳神経外科	338	547	62%	210	947	1,279	35%	332
呼吸器外科	20	28	44%	9	33	37	14%	4
心臓血管外科	43	71	63%	28	109	155	42%	46
小児外科	10	12	26%	3	111	122	10%	11
産婦人科	260	262	1%	2	1,977	2,398	21%	421
産科	51	44	-14%	-7	320	397	24%	77
婦人科	35	47	33%	12	240	288	20%	48
眼科	88	129	47%	41	4,559	6,000	32%	1,441
耳鼻いんこう科	79	112	41%	33	2,564	2,917	14%	352
気管食道科	0	0		0	0	0		0
皮膚科	42	58	39%	16	1,983	2,126	7%	143
泌尿器科	158	227	43%	68	833	977	17%	144
性病科	0	0		0	0	0		0
こう門科	10	15	54%	5	126	149	18%	22
リハビリテーション科	91	148	62%	57	783	1,028	31%	245
放射線科	20	28	41%	8	154	190	24%	36
麻酔科	7	10	46%	3	97	123	27%	26
歯科	3	4	40%	1	1,239	1,423	15%	185
矯正歯科	0	0		0	47	56	19%	9
小児歯科	0	0		0	39	45	15%	6
歯科口腔外科	14	19	38%	5	825	944	14%	119
不詳	28	40	45%	12	217	264	22%	47

出典：アイテック試算

【傷病分類別推計患者数推移傾向の概要（図表 21、22、23）】

図表 21 より：推計患者数（在院期間 3 ヶ月未満入院）

- ・ 既述の推計入院患者数データに、平成 11 年の患者調査から、傷病別年齢階級の在院期間別退院患者数構成比を掛け合わせるにより、在院期間 3 ヶ月未満の推計入院患者数を計算した。
- ・ 北多摩南部診療圏における在院 3 ヶ月未満の入院患者総数は、2000 年から 2020 年にかけて増加率 35.0%、増加数 1,593 人と見込まれる。既述した、在院期間を問わない推計入院患者数の増加率（44.0%）と比べてやや伸びが低いと見込まれる。
- ・ 傷病大分類別に見ると、2020 年の患者数が多いのは「新生物」「循環器系の疾患」などである。
同増加率が高いのは「血液及び造血器・・・」「循環器系の疾患」「眼及び附属器の疾患」「呼吸器系の疾患」などである。
同増加数が多いのは「循環器系の疾患」「新生物」「損傷、中毒及び・・・」
「呼吸器系の疾患」などである。

図表 22 より：年齢階層別推計患者数推移

- ・ 22-1：入院全体では、「0～14 歳」が微減で増加率 2.7%、「15～64 歳」が横ばいで 0.9%、「65 歳以上」が増加傾向で 76.3%と見込まれる。
「0～14 歳」は微減する傷病が多いが、「精神及び行動の傷害」は横ばいと見込まれる。
「15～64 歳」は「循環器系の疾患」「新生物」などが増加傾向と見込まれる。
「65 歳以上」は増加傾向の傷病が多いが、特に「呼吸器系の疾患」「循環器系の疾患」「精神及び行動の障害」「新生物」などで大きく増加すると見込まれる。
- ・ 22-2：入院のうち在院 3 ヶ月未満患者数は、「0～14 歳」が微減で増加率 2.8%、「15～64 歳」も微減で 1.5%、「65 歳以上」72.4%と大幅増加が見込まれる。
「0～14 歳」は微減する傷病が多いが、「耳及び乳用突起の疾患」は微増と見込まれる。
「15～64 歳」は「循環器系の疾患」「新生物」などが増加傾向と見込まれる。
「65 歳以上」は増加傾向の傷病が多いが、特に「呼吸器系の疾患」「循環器系の疾患」「神経系の疾患」「新生物」などで大きく増加すると見込まれる。

- ・ 22-3：外来では、「0～14歳」が微減で増加率 1.9%、「15～64歳」も同様に 2.2%、「65歳以上」は 56.8%と大幅増加が見込まれる。
「0～14歳」は微減する傷病が多いが、「消化器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」はほぼ横ばいと見込まれる。
「15～64歳」は「循環器系の疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」などが増加傾向と見込まれる。
「65歳以上」は増加傾向の傷病が多いが、特に「循環器系疾患」「筋骨格系及び結合組織の疾患」「消化器系の疾患」「眼及び附属器の疾患」などで大きく増加すると見込まれる。

図表 23 より：診療科別推計患者数の推移

- ・ 既述の推計入院患者数データに、平成 11 年の患者調査から、傷病分類別診療科別推計患者数構成比を掛け合わせるにより、診療科別の推計患者数を計算した。
- ・ 入院の 2020 年患者数は「内科」「精神科」「整形外科」「外科」が多い。
同増加率では、「循環器科」「心臓血管外科」「リハビリテーション科」「脳神経外科」が高い。
同増加数では、「内科」「精神科」「整形外科」「外科」が多い。
- ・ 外来の 2020 年患者数は「内科」「整形外科」「眼科」「外科」が多い。
同増加率では、「心臓血管外科」「循環器科」「脳神経外科」「リウマチ科」が高い。
同増加数では、「内科」「整形外科」「眼科」「外科」が多い。